

加西市未来の学校構想検討委員会会長 様

加西市長 西村 和平

加西市未来の学校構想について(諮問)

加西市立学校の望ましい教育環境を整備するため、下記事項について理由を付して諮問します。

記

1. 加西の教育のありたい姿について
2. 小中学校の再編についての基本的な考え方について
3. 地域との連携による学校づくりについて
4. その他必要と認められる事項

【諮問理由】

少子化等の進行により、令和3年度には 11 小学校のうち7校が各学年1学級の単学級に、令和7年以降は複式学級が生じる見込みとなっております。中学校においても令和3年度から単学級が発生しています。このことは学校における教育活動のみならず、その他の集団活動を行う上でひとつの課題となっております。

こうしたことから、加西市は今、教育のありたい姿を掲げ、適正規模や再編についての議論を行うことで、未来の学校構想を明示すべき時期を迎えております。

あわせて、学校は地域コミュニティの核としての性格を有し、防災や社会体育等、様々な機能を併せ持つことから、地域との連携による学校づくりについても検討を行うことが重要です。

以上により、加西市の今後の小中学校の望ましい教育環境のあり方とその具体的な方策について諮問を行うものであります。